



四日市市立海蔵小学校
校長室だより
平成30年12月20日
第24号
文責 校長 松月 雄一

“おもてなし”の心と、“お世話”する喜び

1. 2年 「おもちゃランド」で遊びました 12月10日



2年生が生活科で、自分たちの考えた遊びやゲームで1年生に楽しんでもらう、“おもちゃランド”に取り組みました。

どんなおもちゃを用意すれば1年生が楽しめるか学級で話し合って作りました。2学級ずつ、互いに1年生の立場になってリハーサルを行ったことで見えてきた問題点も改善しました。おもちゃの修理、景品の追加、ルールの見直し、役割分担

など、よりよいランドづくりをめざして知恵を出し合いました。

そして“おもちゃランド”本番の日。

各教室には、“モグラたたき”“釣り堀”“的あて”“弓矢”“輪投げ”“クレーンゲーム”…、それぞれに工夫が凝らされていて、楽しそうなおもちゃがたくさん用意されていました。モグラたたきのように、2年生が箱の中で動き回り、「おもしろそうだけど、たいへんだな。痛くないのかな」と、心配したくなるものもありました。

1年生の様子を見ると、真剣にゲームに挑戦する子、うまくいって「やったー」と喜ぶ子、迷いながらも楽しそうに景品を選ぶ子。“おもちゃランド”をとっても楽しんでいる様子がうかがえました。手に提げたかばんには、ゲットした景品がたくさん入っていました。

2年生は、「いらっしゃいませー」と、1年生を招く子、順番待ちの列を案内する子、遊び方を説明する子など、役割分担がきちんとなされ、みんなが役割を果たそうとがんばっていました。どのおもちゃもスムーズに進んでいる様子で、混乱はありません。リハーサルをもとにした改善が生かされました。

教室には、1年生の楽しさいっぱいの笑顔と2年生の充実感いっぱいの笑顔があふれていました。

2年生はこの活動をとおして、「お世話する楽しさ」や「喜んでもらうことで得られる喜び」を、たっぷり味わえたことと思います。



つくしカフェ、再びオープン 12月13日

本校職員に大好評だった“つくしカフェ”。大谷台小と山手中の友だち、先輩を招いて、再びオープンしました。

開店前には、入念な準備や確認をしました。まずは、“バイトリーダー”の教師が中心となって、挨



挨拶の確認から。リーダーに続いてみんなで「いらっしゃいませ」と出迎えのあいさつをすると、言った後にお辞儀をする子がいたので、みんながそれを真似てもう一度練習。お客さんに注文をきくときのことや、注文の品をお客さんに出すなど接客するときのマナーも“ホールスタッフ”の子どもの代表が出て、シミュレーションをしながら確認。それから、店が忙しくなって手が足りなくなったら、

互いに補い合うことも。

準備は万端。お客さんを迎えるばかりとなりました。

いよいよオープンの日。まず、山手中の皆さんがきてくれました。この中には、小学校で一緒に勉強した先輩もいますが、知らないお兄さん、お姉さん、そして、先生方がいらっしゃるの、子ども達は緊張の色が隠せません。はじめは応対も、声が小さいうえに何だかぎごちなく、前回のよう元気や愛想のよさがありません。注文を聞いて、品物を届けるのがガチガチでした。しかし、少し時間がたって緊張がほぐれてくると、いつもの姿に戻ってきました。口に合ったか尋ねたり、おかわりを勧めたりしてお客さんを気遣う姿が見られるようになりました。さらには、丸く並べた机の中に入って、手作りマスコットの説明をしたり、「USA」を踊り付で歌ったりと、“おもてなし”の心が全開になってきました。机をはさんでのおしゃべりも増えてきました。



続いて大谷台小の友だちを迎えました。気持ちはすっかり“おもてなし”モードですから、お客さんが入るときには、大きな声で「いらっしゃいませ」と挨拶をし、接客もスムーズそのものでした。

子ども達の“おもてなし”の心は、十分にお客さんに伝わったことと思います。

飲み物とお菓子でくつろいでもらった後は、3校一緒にレクリエーションで楽しみました。みんなで輪になって楽しんだ“クリスマスバスケット”は、つくしの子ども達が作った、プレゼントのペンダントの飾りがお題になっていました。“サンタクロース”“トナカイ”“ベル”など、クリスマスにちなんだものがついているのです。

「最初のオニをやりたい子」と教師が問いかけるとたくさんの手が挙がりました。ジャンケンで何人かの子が勝ち残ったのですが、ここは、ゲストに譲り、大谷台小の友だちの第一声でゲームがスタート。「クリスマスバスケット」のかけ声が出ると、全員が移動するので、椅子を探してキョロキョロと見回し、あっちへ行ったりこっちへ来たり。1つの椅子に2人が座ろうとしたら、高学年の子どもが、手を差し出して椅子を譲るではありませんか。さすが、ここでも“おもてなし”の心が発揮されました。



この後、山手中の皆さんはダンスで、大谷台小の友だちは言葉で、お礼の気持ちを表してくれました。

大谷台の友だちも、山手中の先輩も、もちろんつくしの子ども達も、みんな笑顔。先生達も笑顔。つくしの教室が笑顔でいっぱいになり、とても楽しい一時となりました。

大谷台小、山手中の皆さん、来てくれて、どうもありがとう。

海蔵小学校ホームページ

www.yokkaichi.ed.jp/~kaizo/cms2/htdocs

日々の子どもの様子をお伝えしています。ぜひご覧ください。

「海蔵小学校」で検索してください。スマートフォンでも見ることができます。